

令和7年度版「新編 新しい科学」年間指導計画 第1学年

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
4	単元1 いろいろな生物とその共通点 (26)	第1章 生物の観察と分類のしかた (6)	4	第1節 生物の観察 ・どのような特徴に注目して、どのような方法で生物を観察すればよいか考える。 ・観察1 身近な生物の観察		16-21
			2	第2節 生物の特徴と分類 ・生物を分類するとき、どのような特徴に注目して分類することができるか考える。 ・実習1 さまざまな生物の分類		22-26
5	単元2 身のまわりの物質 (27)	第2章 植物の分類 (9+予備1)	3	第1節 花のつくり ・花のつくりには、どのような共通点があるか調べる。 ・観察2 植物の花のつくり		28-33
			1	第2節 果実をつくらない花 ・果実をつくらない植物の花は、果実をつくる花とどのような共通点や相違点があるか調べる。		34-35
			2	第3節 葉や根のつくり ・植物を葉脈や根で分類するには、どのような特徴に注目するとよいか調べる。 ・観察3 植物の葉や根の観察		36-39
			2	第4節 種子をつくらない植物 ・種子をつくらない植物のからだのつくりとふえ方には、どのような特徴があるか調べる。		40-41
			1	第5節 さまざまな植物の分類 ・植物の特徴を図や表にまとめて植物を分類する。		42-44
6		第3章 動物の分類 (9)	3	第1節 身近な動物の分類 ・動物を分類するとき、からだのつくりのどこに注目するとよいか考える。 ・観察4 動物のからだのつくり		46-49
			2	第2節 脊椎動物 ・脊椎動物は、どのようなグループに分類できるか考える。		50-53
			2	第3節 無脊椎動物 ・無脊椎動物の分類では、からだのつくりのどこに注目し、どのように分類できるか考える。		54-57
			2	第4節 動物の分類表の作成 ・動物を適切に分類するための表を作成する。	技術・家庭 家庭分野 ・野菜・いもの種類	58-63
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		64-68
		第1章 身のまわりの物質とその性質 (7+予備1)	1	第1節 物の調べ方 ・物体が何という物質でできているかを見分けるには、どのような方法があるか考える。	技術・家庭 技術分野 ・材料の特性	74-75
			1	第2節 金属と非金属 ・金属と非金属の性質のちがいを調べる。 ・実験1 金属と非金属のちがいを調べる。		76-79
			2	第3節 さまざまな金属の見分け方 ・さまざまな金属は、質量で区別できるか調べる。 ・実験2 密度による金属の区別		80-83
7			3	第4節 白い粉末の見分け方 ・見分けにくい粉末状の物質の種類を知るには、どのようにしたらよいか考える。 ・実験3 白い粉末の区別		84-90

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
		第2章 気体の性質 (4+予備1)	3	第1節 身のまわりの気体の性質 ・身のまわりの気体にはどのような性質があるか調べる。 ・実験4 二酸化炭素と酸素の性質		92-95
			1	第2節 気体の性質と集め方 ・気体の性質によって、気体の集め方はどのように変えたらよいか考える。		96-100
9		第3章 水溶液の性質 (6+予備1)	3	第1節 物質が水にとけるようす ・物質が水にとけるとは、どのようなことになることか考える。		102-107
			3	第2節 溶解度と再結晶 ・水にとけている物質をとり出すため、水を蒸発させる以外にどのような方法があるか調べる。 ・実験5 水にとけた物質のとり出し		108-114
		第4章 物質の姿と状態変化 (6)	1	第1節 物質の状態変化 ・身のまわりの物質も水のように姿を変えるか考える。		116-117
			2	第2節 物質の状態変化と体積・質量の変化 ・物質が状態変化するとき、体積や質量はどうなるか調べる。 ・実験6 ロウの状態変化と体積・質量の変化		118-123
10			3	第3節 状態変化が起こるときの温度とその利用 ・液体どうしの混合物を分けるには、どのようにすればよいか調べる。 ・実験7 混合物の分離		124-131
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		132-136
	単元3 身のまわりの現象 (26)	第1章 光の世界 (10+予備1)	1	第1節 物の見え方 ・物体を見ることができるとき、光はどのように目に届いているか考える。		142-143
			2	第2節 光の反射 ・光が鏡などの物体で反射するとき、光はどのように進むか調べる。 ・実験1 反射する光の道筋	算数→小4 ・垂直な直線	144-147
			3	第3節 光の屈折 ・光が透明な物体を通りぬけるとき、光はどのように進むか調べる。 ・実験2 直方体のガラスを通りぬける光の道筋		148-151
			4	第4節 レンズのはたらき ・凸レンズによる像のでき方には、どのような決まりがあるか調べる。 ・実験3 凸レンズによる像のでき方		152-158
11		第2章 音の世界 (5)	2	第1節 音の伝わり方 ・振動している物体から出ている音は、どのように伝わるか考える。		160-161
			3	第2節 音の大きさや高さ ・音の大きさや高さや音源の振動には、どのような関係があるか調べる。 ・実験4 弦の振動による音の大きさと高さ		162-166
		第3章 力の世界 (8+予備1)	2	第1節 日常生活のなかの力 ・力は、どのようなはたらきをするか考える。		168-171
			3	第2節 力のはかり方 ・ばねを引く力とばねののびには、どのような関係があるか調べる。 ・実験5 力の大きさとばねののびの関係	算数→小6 ・比例	172-175
12			1	第3節 力の表し方 ・物体にはたらく力は、どのように表すことが		176-177

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
				できるか考える。		
			2	<b>第4節 力のつり合い</b> ・2つの力が1つの物体にはたらくているのに物体が動かないとき、2つの力にはどのような関係があるか調べる。 ・ <b>実験6</b> 1つの物体にはたらく2つの力		178-181
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		182-186
1	単元4 大地の変化 (26)	プロローグ (2)	2	<b>大地の歴史の手がかりをさがしてみよう</b> ・身近な地形や地層、岩石を観察し、その特徴を記録する。		190-191
		<b>第1章 火をふく大地 (6+予備1)</b>	1	<b>第1節 火山の姿からわかること</b> ・マグマの性質のちがいは、火山の噴火のしかたや火山の形とどのように関係しているか考える。		194-195
			2	<b>第2節 火山の噴火によってふき出される物</b> ・火山灰は、どのような物でできているか調べる。 ・ <b>観察1</b> 火山灰をつくる物		196-199
			2	<b>第3節 火山の活動と火成岩</b> ・火成岩はどのような特徴をもっているか調べる。 ・ <b>観察2</b> 火成岩の観察		200-203
			1	<b>第4節 火山とともにくらす</b> ・火山は私たちの生活に、どのような影響をあたえているか考える。	社会科 (地理) ・自然災害	204-206
		<b>第2章 動き続ける大地 (5+予備1)</b>	2	<b>第1節 地震のゆれの伝わり方</b> ・震源で発生したゆれは、どのようにして伝わるか調べる。 ・ <b>実習1</b> 地震のゆれの伝わり方		208-211
			2	<b>第2節 地震が起こるところ</b> ・地震は、どのようなところでどのようにして起こるか考える。		212-215
			1	<b>第3節 地震に備えるために</b> ・地震によって生じた現象と被害には、どのような関係があるか考える。	保健体育 ・自然災害による傷害の防止 道徳 ・安全	216-218
		<b>第3章 地層から読みとる大地の変化 (9+予備1)</b>	1	<b>第1節 地層のなり立ち</b> ・れき、砂、泥は、どのようにして、地層をつくるか調べる。		220-221
			2	<b>第2節 堆積岩</b> ・それぞれの堆積岩にはどのような特徴があるか調べる。 ・ <b>観察3</b> 堆積岩のつくり		222-225
			1	<b>第3節 地層や化石からわかること</b> ・地層や化石から、どのようなことがわかるか考える。		226-229
			1	<b>第4節 大地の変動</b> ・海底でできた地層が見られる山脈や山地は、どのようにしてつくられたか考える。		230-231
			4	<b>第5節 身近な大地の歴史</b> ・地層から大地の歴史を読みとるには、どのようなことを調べてまとめればよいか考える。 ・ <b>観察4</b> 身近な地層で読みとる大地の歴史		232-235
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		236-240
3						